

令和7年8月7日からの大雨における被災概要

(10/9時点)

- 人的被害 死者7名(福岡県2名、熊本県4名、鹿児島県1名)
- 家屋被害 全壊31棟、半壊2,661棟、一部破損5,271棟、床上浸水2,218棟、床下浸水1,135棟
- 土砂災害 発生件数165件(福岡県10件、長崎県15件、大分県1件、熊本県123件、鹿児島県16件)
- 河川 県管理河川では4県37水系53河川で浸水、土砂災害が5県で165件発生、直轄河川では4水系で内水による浸水が発生
- 道路 道路では被災により全面通行止めが累計214箇所(高速1、直轄13、補助38、地方道162)
国道10号(鹿児島県始良市)網掛橋橋台背面の洗掘に伴う通行止めが継続
- 孤立 各地で道路被災等により最大41地区が孤立(最大孤立期間: 9日間(8/11~8/19)熊本県甲佐町)
- 上水道 水道管破損等による断水(最大約42,300戸)が発生(最大断水期間: 12日間(8/8~8/19)鹿児島県始良市)
- 下水道 下水道施設について4県(福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県)にて被害が確認
- 流木・塵芥 河川、ダム、海岸、漂流木等の回収・処分量は、約45,600m3(精査中)を見込んでいる。
- 公園 公園施設22件(国営公園1件、都市公園21件)について被害が発生(いずれも人的被害なし)

出典: 県公表資料等

河川の被害状況



土砂災害の状況



道路の被害状況(補助国道)



海岸への流木状況



公園の被害状況

